

報道関係 各位

広島経済大学
入試広報センター

「興動館プロジェクト」2月行事予定のお知らせ

広島経済大学（学長 小谷 幸生）の興動館プロジェクトにおける、2月の主な行事予定をご案内いたします。

	プロジェクト名	開催日	イベント名
1	インドネシア国際貢献プロジェクト	2/17（日）～3/1（金）	インドネシア 春渡航
2	カンボジア国際交流プロジェクト	2/21（木）～3/5（火）	カンボジア 春渡航
3	スポーツによる地域活性化プロジェクト	2/9（土）	ドラフラフェスタ
4	動物のかけがえのない命を守ろうプロジェクト	2/19（火）	動Pセミナー
5	広島平和発信プロジェクト	2/5（火）、2/20（水）	第13回「オキナワを歩く」 事前勉強会
7	東北支援プロジェクト	2/2（土）～10（日）	写真展『過去から学び、今を生きる』
		2/16（土）～24（日）	

興動館プロジェクトとは…

「国際交流」「社会貢献」「地域活性」「経済活動」などに関わるプロジェクト活動の準備・実行はもちろん、企画、交渉、予算管理、報告・発表などの全般について、学生が主体的に取り組んでいる。多様な人間とともに何かを達成する過程の中で、実社会で必要な人間力を養い、「ゼロから立ち上げる」興動人*として活躍する人材を育成する。

※「ゼロから立ち上げる」興動人とは…

既成概念にとらわれない斬新な発想と旺盛なチャレンジ精神、そして仲間と協働して何かを成し遂げることのできる力を備えた人材。

※お問い合わせ、ご取材の向きは、事前に以下までご一報下さいますようお願い申し上げます。
(記事の内容について) 広島経済大学 興動館スタッフ TEL (082) 832-5010
(取材の依頼について) 広島経済大学 入試広報センター 山本・足立・住本・高田・藤永 TEL (082) 871-1313

1. インドネシア 春渡航

- ①イベント名：インドネシア 春渡航
- ②日にち：2月17日（日）～3月1日（金）
- ③場 所：インドネシア ジョグジャカルタ特別州
- ④目 的：支援先の村と自立したビジネスサイクルの確立に向けたディスカッションの実施及び調査。
- ⑤内 容：ジョグジャカルタで本プロジェクトの商品を取り扱ってもらうため、デパート等に企業訪問を行い、交渉する。
- ⑥プロジェクト名：インドネシア国際貢献プロジェクト

<インドネシア国際貢献プロジェクト>

「フェアトレードを通じてナーウェン（貧困地区）の人たちの生活を向上させる」をミッションに、グヌンキドゥル地方ナーウェン県の伝統工芸品である「テヌンルーリック」という布を使用したオリジナル商品を開発し、日本で販売を行う。将来的にはフェアトレードを通じたビジネスモデルを確立し、インドネシアのその他の地域にも広めることによって、貧困問題の解決を目指す。

2. カンボジア 春渡航

- ①イベント名：カンボジア 春渡航
- ②日にち：2月21日（木）～3月5日（火）
- ③場 所：カンボジア（シエルムアップ、コンポントム、タケオ、プノンペン）
- ④目 的：副読本を通して現地の子供たちに対して教育支援を行う。
- ⑤内 容：低学年用読本「SAKURA」について、各学校のティーチングツールの使用状況の確認及び第2版副読本作成のためのディスカッション。歯磨き、手洗いなどの衛星教育活動の実施。現地大学生との交流を深めるためサクラフェスティバルの開催。
- ⑥プロジェクト名：カンボジア国際交流プロジェクト

<カンボジア国際交流プロジェクト>

ポル・ポト派の大量虐殺により、多くの教員、知識人を失ったカンボジア王国では、現在でも教員や教科書などの不足といった問題を抱えている。こういった教育問題に着目し、戦後の日本、広島の復興のプロセスを記した副読本を制作し、現地で配付することで、カンボジアの未来を担う子どもたちに夢や希望を持ってもらい、広島・日本の過去を真似るのではなく、自分たちなりの復興の過程、未来のカンボジアの姿を考えてもらうため、活動を行っている。

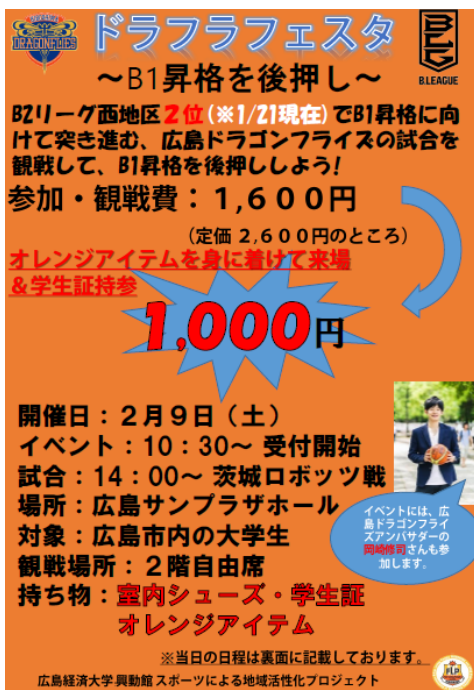
3. ドラフラフェスタ～B1昇格を後押し～

- ①イベント名：ドラフラフェスタ
- ②日時：2月9日（土）10：30～16：00（予定） 14：00 試合開始 茨城ロボッツ戦
- ③場所：広島サンプラザホール（広島市西区商工センター3-1-1）
- ④対象：広島市内の大学生
- ⑤目的：現在、B2リーグ西地区2位（1/21 現在）でB1昇格に向けて突き進む、広島ドラゴンフライズの試合を観戦し、B1昇格を後押しする。
- ⑥内容：午前にはイベント「スキルズチャレンジ」を実施。NBAで行なっているイベントを参考に、障害物など、決められたルートをどのくらいの時間でクリアできるかにチャレンジ。試合前のコートで経験者、未経験者どちらもバスケットボールを楽しめるイベントとする。同イベントには、広島ドラゴンフライズアンバサダーの岡崎 修司 氏を招聘。その後、14時からの試合を観戦し、広島ドラゴンフライズを応援し、アリーナ観戦の激しさ、熱を体感する。
- ⑦プロジェクト名：スポーツによる地域活性化プロジェクト

<スポーツによる地域活性化プロジェクト>

スポーツ王国・広島に拠点を置くスポーツチームを盛り上げ、地域活性につなげることを目的に活動している。選手を招いた応援イベントや観戦会の企画運営をはじめ、トップス広島と連携し「トップスニュース」を隔月で発行しているほか、トップス広島公式 HP の運営も行っている。

【参考資料：学生作成ポスター】



ドラフラフェスタ
～B1昇格を後押し～

B2リーグ西地区 **2位**（※1/21現在）でB1昇格に向けて突き進む、広島ドラゴンフライズの試合を観戦して、B1昇格を後押ししよう！

参加・観戦費：1,600円
 （定価 2,600円のところ）

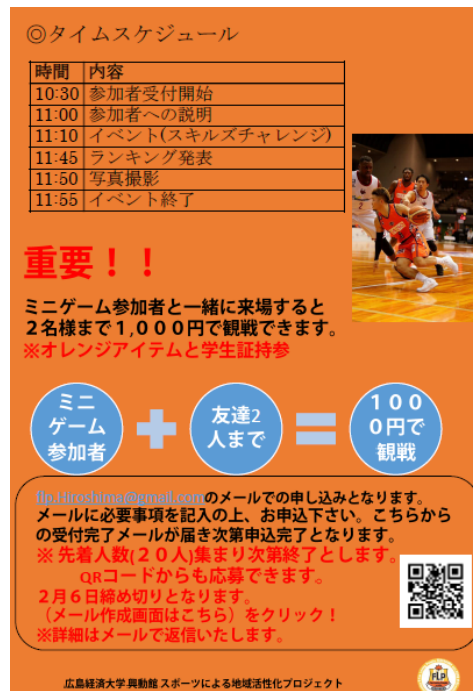
オレンジアイテムを身につけて来場 & 学生証持参

1,000円

開催日：2月9日（土）
 イベント：10：30～ 受付開始
 試合：14：00～ 茨城ロボッツ戦
 場所：広島サンプラザホール
 対象：広島市内の大学生
 観戦場所：2階自由席
 持ち物：室内シューズ・学生証
オレンジアイテム

※当日の日程は裏面に記載しております。

広島経済大学 興動館 スポーツによる地域活性化プロジェクト



◎タイムスケジュール

時間	内容
10:30	参加者受付開始
11:00	参加者への説明
11:10	イベント(スキルズチャレンジ)
11:45	ランキング発表
11:50	写真撮影
11:55	イベント終了

重要！！

ミニゲーム参加者と一緒に来場すると2名様まで1,000円で観戦できます。
 ※オレンジアイテムと学生証持参

ミニゲーム参加者 + 友達2人まで = 1000円で観戦

ひろshima@gmail.comのメールでの申し込みとなります。メールに必要事項を記入の上、お申込下さい。こちらからの受付完了メールが届き次第申込完了となります。
 ※先着人数(20人)集まり次第終了とします。
 QRコードからも応募できます。
 2月6日締め切りとなります。
 (メール作成画面はこちら)をクリック！
 ※詳細はメールで返信いたします。

広島経済大学 興動館 スポーツによる地域活性化プロジェクト

4. 動Pセミナー

- ①イベント名：動Pセミナー
- ②日 時：2/19（火）14：30～17：30（予定）
- ③場 所：広島経済大学 興動館（広島市安佐南区祇園五丁目1番27号）
- ④対 象：広島文教女子大学の学生、Shake Hands、NPO 法人 SPICA の方々及び本プロジェクトメンバー
- ⑤目 的：動物と接する上での知識を得る。
- ⑥内 容：講師として、Shake Hands の方々に講義をしていただく。
- ⑦プロジェクト名：動物のかけがえのない命を守ろうプロジェクト

<動物のかけがえのない命を守ろうプロジェクト>

平成 23 年に広島県における犬・猫の殺処分数が全国ワースト 1 位を記録したことを受け、この現状を広島県民に広く知らせることで、人と動物が良好な関係を築きながら共生できる社会の実現をめざすことを目的に、平成 27 年に結成。広島県内で捨てられた犬や猫の現状を知ってもらうことに着目し、フラワーフェスティバルにおける広報活動をはじめ、広島市動物管理センターでは引き取り手のいない動物の世話をするボランティア活動に携わっている。

5. 第 13 回「オキナワを歩く」勉強会

- ①イベント名：「オキナワを歩く」勉強会
- ②日 時：2/20（水）13：00～17：00
- ③場 所：広島経済大学 2号館2階教室（広島市安佐南区祇園五丁目37番1号）
- ④対 象：第 13 回「オキナワを歩く」参加者（本学学生以外も含む）
- ⑤目 的：2/27（水）から沖縄県にて沖縄戦跡巡礼を行う「オキナワを歩く」の事前の勉強会。
- ⑥内 容：1. 毎年実施している「オキナワを歩く」に参加するための沖縄戦跡巡礼の事前学習。
2. 昨年 8 月に行った対馬丸関係者への調査にて判明した広島での新情報について、27 日（水）に対馬丸記念館で行う発表報告会のリハーサル。
- ⑦プロジェクト名：広島平和発信プロジェクト

<広島平和発信プロジェクト>

広島に原爆が落とされてから 73 年が経過。平成 28 年度には広島平和祈念資料館の入館者数が 170 万人（前年比 22.3%増）を越えるなど、平和に対する関心が高まっている。しかし、18 歳までの若者の入館者数は過去 5 年間変わっていない。本プロジェクトでは、広島で起きた悲惨な現実を忘れ去られないように、若者に平和の意識を高めてもらう活動をしている。

6. 写真展『過去から学び、今を生きる』

- ①イベント名：写真展
- ②日 時：2/2（土）～10（日）9:00～21:00、2/17（日）～24（日）8:30～22:00
- ③場 所：2/2（土）～10（日） イオンモール広島祇園店 2階
2/17（日）～24（日） 祇園西公民館（火曜日は公民館が休館日）
- ④対 象：周辺住民
- ⑤目 的：自然災害の恐ろしさや復興の現状を知っていただくと同時に命の大切さを改めて考え、防災に対する意識の高揚を図る。
- ⑥内 容：震災の記憶を風化させないために、7年間プロジェクトメンバーが撮り続けた被災地の写真を20枚程度厳選して展示する。
- ⑦プロジェクト名：東北支援プロジェクト

参考 URL：<http://www.hue.ac.jp/news/info/b0b5mu0000005kya.html>

<東北支援プロジェクト>

東日本大震災で被災した方々に「笑顔」になってもらうこと、発生から8年が経過し、希薄になりつつある震災に対する意識を「風化」させないことなどを目的に、現地でのふれあい活動や、東北の方を広島に招いての講演会、広島の小学校において被災地を共に考える授業などの活動をしている。